

4 月 9 日：VN 指数は大幅に続落 (VN-Index -3.40%)

- 米トランプ氏が 50%の追加関税を課すことを示唆したのに対し、中国側は対抗姿勢を顕わにし、米中間の緊張が高まった。これを受け、VN 指数は朝方から下落して取引を開始。しかし、底堅い動きも見られ下げ幅は縮小した。
- 不動産セクターと情報技術セクターは小幅上昇したが、その他のセクターは大きく下落した。
- 後場には再び売りの勢いが増し、指数は 1,100pt を割った。
- すべてのセクターが急落した。
- 133 銘柄が上昇、351 銘柄が下落、51 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 28%増の 32.4 兆ドンとなった。

VN30 指数は徐々に下落 (VN-30 -2.41%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 7 銘柄が上昇、23 銘柄が下落した。
- SAB (+3.52%) とビン銘柄がけん引した。
- 一方、GVR (-6.99%)、HPG (-6.99%) など 6 銘柄がストップ安を記録した。

セクター・個別株の動き

- VHM(+3.19%)は、2025 年の目標として、ハノイ、ハイフォン、ホーチミン、ロンアンなどの主要地方で大規模なモデル都市を開発する計画。売上高 180 兆 VND、税引き後利益 42 兆 VND が目標で、同社にとって新記録となる見通し。
- PLX (-6.92%)は、2025 年の連結売上高を 248 兆 VND、税引き前利益を 3.2 兆 VND と予想し、2024 年比でそれぞれ 13%と 19%の減少を見込んでいる。同社は 2024 年に 10%の現金配当 (1 兆 2700 億ドン超) を予定している。
- 外国人投資家は MWG (-5.90%)、FPT (+0.19%)、TCB (-1.46%) を中心に 2,530 億ドンを買い越した。一方、VCB (-5.91%)と MBB (-1.20%)は最も売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。